



2024年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月14日

上場会社名 朝日インテック株式会社 上場取引所 東・名
コード番号 7747 URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)宮田昌彦
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)伊藤瑞穂 (TEL) (0561) 48-5551
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第2四半期の連結業績(2023年7月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		のれん償却額等を除く営業利益		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	54,341	19.6	14,484	32.9	13,498	35.6	13,471	40.0	9,820	31.4
2023年6月期第2四半期	45,435	20.5	10,901	22.4	9,951	22.8	9,621	11.9	7,473	17.0

(注) 包括利益 2024年6月期第2四半期 9,700百万円(36.3%) 2023年6月期第2四半期 7,115百万円(△2.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	36.15	—
2023年6月期第2四半期	27.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第2四半期	169,091	138,783	81.6
2023年6月期	172,644	134,300	76.6

(参考) 自己資本 2024年6月期第2四半期 138,050百万円 2023年6月期 132,312百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	0.00	—	14.48	14.48
2024年6月期	—	0.00	—	—	—
2024年6月期(予想)	—	—	—	16.43	16.43

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年7月1日~2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		のれん償却額等を除く営業利益		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,353	11.4	21,942	10.1	20,073	11.3	19,951	13.1	14,872	13.5	54.75

(注) 1 のれん償却額等を除く営業利益=営業利益+のれん償却額等

2 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー 社(社名) 、除外 ー 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年6月期2Q	271,633,600株	23年6月期	271,633,600株
24年6月期2Q	7,955株	23年6月期	7,912株
24年6月期2Q	271,625,670株	23年6月期2Q	271,625,722株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、現中期経営計画「ASAHI Going Beyond 1000」において、連結売上高1,000億円を超えて、更に成長するための事業ポートフォリオの構築を進めており、以下の4つの基本方針を定めております。

- ①グローバル市場の戦略的な開拓と患部・治療領域の拡大
- ②グローバルニッチ市場における新規事業の創出
- ③グローバル展開に最適な研究開発・生産体制の構築
- ④持続的成長に向けた経営基盤の確立

これらの成長戦略を着実に進めていくことにより、更なる企業価値の向上を目指しており、当連結会計年度において、大きなマイルストーンである連結売上高1,000億円を達成することを予定しております。

当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響がほぼ無くなり、市場が回復・拡大したことや、外貨高の影響、市場ニーズの増加、代理店などからの受注の集中などにより、主に海外売上高が大幅に増加し、543億41百万円（前年同期比19.6%増）となりました。

売上総利益は、売上高の増加に伴い、351億91百万円（同17.1%増）となりました。

営業利益は、営業関係費用として海外市場を中心とした販促活動費用や売上増加に伴う連動費用が増加したことや、開発強化のための研究開発費が増加するなどし、販売費及び一般管理費が増加したものの、134億98百万円（同35.6%増）となりました。

経常利益は、雑収入の増加や、為替差損の減少などにより、134億71百万円（同40.0%増）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、災害保険金が減少したものの、98億20百万円（同31.4%増）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における外国為替レート実績は、下記となります。

1 米ドル＝146.35円（前年同期139.97円、比4.6%増）

1 ユーロ＝158.20円（前年同期141.84円、比11.5%増）

1 中国元＝20.20円（前年同期20.03円、比0.8%増）

1 タイバーツ＝4.14円（前年同期3.85円、比7.5%増）

セグメントごとの経営業績は次のとおりであります。

(メディカル事業)

メディカル事業は、新型コロナウイルス感染症の影響がほぼ無くなり、市場が回復・拡大したことや、外貨高の影響、海外を中心とした市場ニーズの増加、代理店などからの受注取引の集中などにより、売上高は増加いたしました。

国内市場においては、PCIガイドワイヤーを中心に循環器領域が堅調に推移したことに加え、非循環器領域において消化器系製品やOEM取引が増加したことなどにより、売上高は増加いたしました。また、外科手術支援ロボット「ANSUR(アンサー)」の1号機を納入することができました。

海外市場においては、循環器領域及び非循環器領域共に、全地域において増加いたしました。

循環器領域は、PCIガイドワイヤーや貫通カテーテルを中心に順調に推移いたしました。欧州(東欧)及び中国において、代理店などから集中した受注(前倒し含む)が発生し増加しておりますが、当該取引を除いても、全地域において増加しております。

非循環器領域は、中国市場の全領域において増加したことや、米国市場において末梢血管系製品の新品「CROSSLEAD」「CROSSWALK」効果に伴う増加などにより、売上高が増加いたしました。

OEM取引は、循環器領域の新規取引が米国にて増加したことなどから、売上高が増加しております。

以上の結果、売上高は483億69百万円(前年同期比21.9%増)となりました。

また、セグメント利益は、131億98百万円(同51.6%増)となりました。

(デバイス事業)

デバイス事業は、医療部材を中心に売上高は増加いたしました。

医療部材については、国内市場はロボティクス関係や内視鏡関係の部材が増加し、また海外市場においては米国企業向け循環器系超音波カテーテル部材の取引が増加いたしました。

産業部材については、国内市場の建築関連取引や、海外市場のレジャー関連取引が減少するなどし、売上高は減少いたしました。

以上の結果、売上高は、59億72百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

また、セグメント利益は、セグメント間売上高の減少により、26億7百万円（同23.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、総資産額が1,690億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億53百万円減少しております。

主な要因は、受取手形及び売掛金が29億43百万円増加した一方、商品及び製品が12億98百万円、有価証券が20億円、現金及び預金が23億76百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、負債合計額が303億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ80億36百万円減少しております。主な要因は、短期借入金が27億61百万円、長期借入金が38億4百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産につきましては、純資産合計額が1,387億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ44億83百万円増加しております。主な要因は、利益剰余金が58億87百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は、外貨高の影響に加え、メディカル事業において、中国市場やアジア市場における売上が当初予想に比べて好調に推移したことや、販売費及び一般管理費の発生が遅延していることなどから、売上高・利益ともに好調に推移いたしました。通期の連結業績予想の見通しにつきましては、為替動向の見通しや、メディカル事業の代理店向け売上高について四半期単位での取引の波があり見通しが困難なことや、売上総利益率について当初見込みより低下するリスクが見込まれること、発生が遅延している販売費及び一般管理費の一部について下半期で発生することなどが見込まれるため、2023年8月14日に公表いたしました業績予想からの修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,884	32,508
受取手形及び売掛金	14,678	17,622
電子記録債権	1,728	1,879
有価証券	2,000	-
商品及び製品	10,077	8,778
仕掛品	13,473	12,888
原材料及び貯蔵品	7,807	8,328
その他	5,842	5,603
貸倒引当金	△231	△226
流動資産合計	90,261	87,384
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	21,623	23,735
その他（純額）	32,059	31,026
有形固定資産合計	53,683	54,762
無形固定資産		
のれん	7,737	7,083
その他	10,632	9,890
無形固定資産合計	18,369	16,974
投資その他の資産	10,329	9,970
固定資産合計	82,383	81,707
資産合計	172,644	169,091

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,856	2,219
電子記録債務	883	1,012
短期借入金	10,361	7,600
未払法人税等	2,309	3,019
賞与引当金	1,784	1,500
その他	8,119	6,610
流動負債合計	26,316	21,963
固定負債		
長期借入金	3,892	88
役員退職慰労引当金	19	19
退職給付に係る負債	2,496	2,669
その他	5,620	5,566
固定負債合計	12,028	8,344
負債合計	38,344	30,307
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,860	18,860
資本剰余金	21,727	21,754
利益剰余金	78,867	84,754
自己株式	△7	△7
株主資本合計	119,448	125,363
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,033	1,938
為替換算調整勘定	10,867	10,794
退職給付に係る調整累計額	△36	△45
その他の包括利益累計額合計	12,864	12,687
非支配株主持分	1,987	732
純資産合計	134,300	138,783
負債純資産合計	172,644	169,091

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年7月1日 至2023年12月31日)
売上高	45,435	54,341
売上原価	15,395	19,150
売上総利益	30,040	35,191
販売費及び一般管理費	20,088	21,693
営業利益	9,951	13,498
営業外収益		
受取利息	12	58
受取配当金	32	35
その他	65	206
営業外収益合計	110	301
営業外費用		
支払利息	103	152
為替差損	265	106
その他	72	69
営業外費用合計	440	328
経常利益	9,621	13,471
特別利益		
災害保険金	305	-
特別利益合計	305	-
特別損失		
投資有価証券評価損	71	99
ゴルフ会員権評価損	1	-
その他	-	0
特別損失合計	72	99
税金等調整前四半期純利益	9,854	13,371
法人税、住民税及び事業税	2,613	3,138
法人税等調整額	△308	355
法人税等合計	2,305	3,494
四半期純利益	7,548	9,876
非支配株主に帰属する四半期純利益	75	56
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,473	9,820

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	7,548	9,876
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28	△94
為替換算調整勘定	△461	△73
退職給付に係る調整額	△0	△8
その他の包括利益合計	△433	△176
四半期包括利益	7,115	9,700
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,042	9,643
非支配株主に係る四半期包括利益	73	56

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,854	13,371
減価償却費	3,711	4,154
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△59	△283
支払利息	103	152
のれん償却額	595	605
災害保険金	△305	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△838	△3,204
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,457	1,492
仕入債務の増減額 (△は減少)	△555	△528
未収消費税等の増減額 (△は増加)	728	844
未払金の増減額 (△は減少)	△143	△502
未収入金の増減額 (△は増加)	224	52
その他	△675	△435
小計	11,181	15,718
利息及び配当金の受取額	45	87
利息の支払額	△196	△61
保険金の受取額	305	—
法人税等の支払額	△2,671	△3,127
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,665	12,617
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	—	2,000
有形固定資産の取得による支出	△3,407	△4,275
無形固定資産の取得による支出	△244	△141
投資有価証券の取得による支出	△194	△159
その他	△1,016	△452
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,862	△3,029
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,995	△6,307
長期借入金の返済による支出	△245	△120
配当金の支払額	△3,256	△3,933
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△1,346
リース債務の返済による支出	△71	△142
その他	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,577	△11,850
現金及び現金同等物に係る換算差額	49	△114
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,274	△2,376
現金及び現金同等物の期首残高	32,321	34,884
現金及び現金同等物の四半期末残高	34,596	32,508

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	メディカル事業	デバイス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	39,695	5,740	45,435	—	45,435
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	7,655	7,655	△7,655	—
計	39,695	13,396	53,091	△7,655	45,435
セグメント利益	8,705	3,389	12,094	△2,142	9,951

(注) 1 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	メディカル事業	デバイス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	48,369	5,972	54,341	—	54,341
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	6,761	6,761	△6,761	—
計	48,369	12,733	61,103	△6,761	54,341
セグメント利益	13,198	2,607	15,805	△2,307	13,498

(注) 1 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(1) 種類別の内訳

前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
循環器	30,096	—	30,096
非循環器	6,048	—	6,048
OEM	3,550	—	3,550
医療部材	—	3,450	3,450
産業部材	—	2,290	2,290
合計	39,695	5,740	45,435

当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
循環器	36,300	—	36,300
非循環器	7,635	—	7,635
OEM	4,434	—	4,434
医療部材	—	3,857	3,857
産業部材	—	2,114	2,114
合計	48,369	5,972	54,341

(2) 地域別の内訳

前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
日本	6,600	1,427	8,027
北米	8,845	2,190	11,036
欧州	8,643	188	8,832
中国	9,889	283	10,172
その他	5,716	1,650	7,367
合計	39,695	5,740	45,435

当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
日本	7,247	1,430	8,678
北米	10,604	2,208	12,813
欧州	11,243	188	11,431
中国	12,182	298	12,481
その他	7,091	1,845	8,937
合計	48,369	5,972	54,341

(重要な後発事象)

該当事項はありません。